

和泉市地域福祉に関するアンケート調査

～あなたの声を聞かせてください！～

市民の皆様へ

日頃より福祉の推進について、温かいご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、本市では「第4次和泉市地域福祉計画」及び「第4次和泉市地域福祉活動計画」の計画期間が令和5年度に終了します。そこで、本年度に次期計画（令和6年度～10年度）を策定するにあたり、市民の皆様にご意見をお聞かせいただき、今後の地域福祉の推進に役立てたいと考え、アンケート調査をお願いすることといたしました。

この調査では、和泉市内にお住まいの18歳以上の方の中から3,000人の方を無作為にお選びしています。調査は無記名であり、ご記入いただいた内容については、統計的に処理し、個別の調査内容を公表したり、調査の目的以外に使用することは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和5（2023）年9月

和泉市長 辻 宏康

【回答の記入方法についてのお願い】

1. 回答は、宛名のご本人が令和5年9月1日現在でご記入ください。ご本人が病気などで回答いただけないときは、代理の方がご本人の気持ちを聴きながら回答くださいますよう、お願いします。
2. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。設問ごとに「1つに」「あてはまるものすべてに」などとそれぞれ指定されていますので、ご注意ください。
3. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒にて、無記名で10月10日（火）までに返送ください。（切手は不要です。）
4. 調査について、または記入上不明な点がある場合や、ルビ付きの（ふりがなのある）調査票をご希望される方は、下記までお問い合わせください。

月曜日から金曜日、8時45分から17時15分まで（土・日・祝日除く）

和泉市福祉部 福祉総務課

電話：0725-99-8126（直通）

FAX：0725-45-9352

あなたやご家族のことについて

問1 あなたの性別をおうかがいします。(1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない・回答しない

問2 あなたの年齢をおうかがいします。

_____歳(令和5年9月1日時点)

問3 あなたがお住まいの小学校区はどこですか。(1つに○) わからない方は、町名をご記入ください。

- | | | | |
|--|----------|----------|----------|
| 1. 国府 | 2. 和気 | 3. 伯太 | 4. 池上 |
| 5. 黒鳥 | 6. 芦部 | 7. 北池田 | 8. いぶき野 |
| 9. 南池田 | 10. 光明台南 | 11. 光明台北 | 12. 緑ヶ丘 |
| 13. 青葉はつが野 | 14. 北松尾 | 15. 横山 | 16. 南横山 |
| 17. 幸 | 18. 信太 | 19. 鶴山台南 | 20. 鶴山台北 |
| 21. 南松尾はつが野 | | | |
| 22. わからない方 町名(_____) (____)丁目 (____)番・番地 | | | |

問4 問3の地域にお住まいになられて何年になりますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 |
| 3. 10～20年未満 | 4. 20～30年未満 |
| 5. 30年以上 | |

問5 あなたが現在一緒に住んでいる家族構成をおうかがいします。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦だけ |
| 3. 親と子の二世帯 | 4. 親と子と孫の三世帯 |
| 5. その他(具体的に _____) | |

問6 あなたが現在一緒に住んでいるご家族の中に、次のような方(あなた自身も含みます)はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 乳幼児(小学校入学前の子ども) | 2. 小学生・中学生 |
| 3. 高校生・大学生 | 4. 勤めている人 |
| 5. 専業主夫(婦) | 6. 65歳以上の人 |
| 7. 介護を必要とする人 | 8. 障がいのある人 |
| 9. いずれもない | |

地域について

問7 「あなたや家族」と、「ご近所の人」との関係は次のどれに近いですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------------------|---|---------|
| 1. 近所の仲の良い人とよく行き来している | } | → 問8へ |
| 2. 会えば親しく話をする人がいる | | |
| 3. あいさつ程度がほとんど | | |
| 4. 近所づきあいをほとんどしていない | | → 問7-1へ |

問7-1 問7で「4. 近所づきあいをほとんどしていない」を選んだ方におうかがいします。

あまり近所づきあいをされていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

⇒回答後、問8へ

1. 仕事などで家をあけることが多く、知りあう機会がない
2. 近所づきあいはわずらわしいので避けている
3. 近所づきあいはしたいが、つい消極的になってしまう
4. 近所づきあいはしたいが、仲間に入れてもらえない
5. ふだん留守の家が多いなど、そもそも近所づきあいがほとんどないところである
6. その他(具体的に _____)

問8 あなたは、地域の行事、地域活動等への参加経験がありますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------------|---------|---------|
| 1. 参加したことがある | → 問8-1へ | |
| 2. 知っているが参加したことがない | } | → 問8-2へ |
| 3. 知らない | | |

問8-1 問8で「1. 参加したことがある」を選んだ方におうかがいします。それはどのような活動ですか。(あてはまるものすべてに○) ⇒回答後、問9へ

1. 盆踊りや運動会などのイベント
2. PTA活動
3. 町会・自治会、老人クラブ、子ども会活動
4. 高齢者や障がい者の方を支援するボランティア活動
5. 見守り声かけ訪問、配食サービス、サロン活動などの地域ボランティア活動
6. 防災訓練や災害に関するイベント
7. その他(具体的に _____)

問8-2 問8で「2. 知っているが参加したことがない」「3. 知らない」を選んだ方におうかがいします。参加されない理由を教えてください。(1つに○) ⇒回答後、問9へ

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 興味のある行事、イベントがないから | 2. 情報が入りにくいから |
| 3. 時間的な余裕がないから | 4. 人との関係をあまり持ちたくないから |
| 5. 知らない人ばかりで参加しにくいから | 6. 関心がないから |
| 7. 地域の情報は必要ないから | |
| 8. その他(具体的に _____) | |

問9 地域の行事や地域活動等がもっと活発に行われるようにしていくためには、どのようなことが大切だと思いますか。(あてはまるものを3つ選んで○)

1. 住民同士が、今以上に助け合える関係をつくる
2. あいさつができる程度の顔見知りの関係を広げる
3. 新築マンションの入居者など、新たに住む人との関係づくりを進める
4. 地域の町会・自治会や子ども会、老人クラブなどの活動をもっと活発にしていく
5. 認定こども園や小中学校など、世代を超えた住民の交流やつながりを深める
6. 商店や企業など、地元の事業者と住民のつながりをもっと深める
7. 活動の周知や広報を充実させる
8. 既存の活動以外にも、新しい交流の機会となる地域の行事をもっと増やす
9. まちづくりや地域で福祉活動をする人(地域の担い手となる人材)を増やす
10. 無理なく、気軽に参加できる雰囲気や地域の関係づくり
11. その他(具体的に _____)

問10 あなたは地域にどんな集える場所(居場所)があれば行ってみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもから高齢者まで、誰でも参加できる場所
2. いつでも開いていて、誰かがいる場所
3. 子ども食堂等、気軽に食事などができる場所
4. 困りごとを相談できる人がいる場所
5. 送り迎えのサービスが整っている場所
6. 移動販売など買物支援をしてくれる場所
7. 子どもの学習支援をしてくれる人がいる場所
8. 子育て中の親が気軽に悩みを話し合える場所
9. 仲間と一緒に簡単な体操などができる場所
10. 暮らしに役に立つ情報が得られる場所
11. その他(具体的に _____)

問11 今後、あなたは、どのような福祉活動やボランティア活動に取り組みたいと思いますか。(あてはまるもの3つ選んで○)

1. 自治会等の地縁組織への参画
2. 誰もが自由にふれあえる場づくりへの参加
3. 高齢者と若い世代の交流への参加
4. 高齢者、障がい者などへの買物支援
5. 病院への通院等の際の外出の援助
6. 介護者や介護を必要としている人への援助
7. 地域の清掃活動など居住環境整備のための活動
8. 乳幼児を持つ親への子育て支援
9. 子どもたちの見守り活動
10. スポーツ、趣味など生涯学習の普及
11. 福祉施設への訪問活動
12. 災害ボランティアや自主防災組織への参加
13. 悩みや相談を聞いたり、相談窓口へつなぐ
14. 取り組むつもりはない
15. その他(具体的に _____)

生活課題や福祉について

問12 あなたのお住まいの地域は、住みやすいですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 住みやすい → 問12-1へ | 2. どちらかという住みやすい → 問12-1へ |
| 3. どちらかという住みにくい → 問12-2へ | 4. 住みにくい → 問12-2へ |
| 5. わからない → 問13へ | |

問12-1 問12で「1. 住みやすい」「2. どちらかという住みやすい」を選んだ方におうかがいします。どのような点で住みやすいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)
⇒回答後、問13へ

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 交通機関が利用しやすく移動しやすい | 2. 日用品の買い物などがしやすい |
| 3. 医療機関が充実している | 4. 必要な時に公共施設が利用できる |
| 5. 日常的に利用できる施設・サービスが充実している | 6. 住民同士の関わりが強く協力的 |
| 7. 日常生活の困りごとに対するサービスが充実している | |
| 8. 子どもが遊べる場所が多く気軽に利用できる | |
| 9. 防犯や防災対策がしっかりしている | 10. 悩みを相談できる窓口がある |
| 11. 働ける場所がある | |
| 12. その他(具体的に_____) | |

問12-2 問12で「3. どちらかという住みにくい」「4. 住みにくい」を選んだ方におうかがいします。住みにくい理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)
⇒回答後、問13へ

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 道路の段差や歩道が未整備で外出しにくい | 2. 交通機関が不便で利用しにくい |
| 3. 買い物などが不便 | 4. 医療機関が少ない |
| 5. 利用しやすい公共施設が少ない | 6. 日常的に利用できる施設・サービスが少ない |
| 7. 住民同士の理解や協力が少ない | 8. 親子で遊べる場所が少ない |
| 9. 防犯や防災対策が不十分 | 10. 悩みを相談できる窓口が少ない |
| 11. 身近に働ける場所が少ない | |
| 12. その他(具体的に_____) | |

問13 あなたがお住まいの地域には、以下の問題（困りごと）や課題がある（将来に対する課題を含む）と感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 保健・医療	2. 高齢者に関すること
3. 障がいのある人に関すること	4. 子どもに関すること
5. 教育	6. 生きがいづくり
7. 経済的な困窮	8. 雇用・労働
9. 防犯・防災	10. 引きこもり
11. 孤独・社会的孤立	12. 8050問題 注1
13. ヤングケアラーに関すること 注2	14. LGBTQ への理解に関すること 注3
15. 外国人への理解に関すること	16. ゴミ屋敷
17. 成年後見制度に関すること 注4	18. 介護離職
19. その他（具体的に_____）	
20. 特にない	

注1：8050問題とは、例えば80代の親が、50代の子どもの生活を支えるため、経済面や心理面で負担を負うという社会問題です。

注2：ヤングケアラーとは、本来大人が担うとされている家事や家族の世話を日常的に行っている子どものことです。

注3：LGBTQとは、セクシュアルマイノリティ（性的少数者）の人を表します。

注4：成年後見制度とは、認知症、知的障がいなどにより本人の判断能力が不十分な方に、成年後見人等が法律的に支援を行う制度です。

問14 あなたは、日頃の生活でどのようなことに悩みや不安を感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自分や家族の健康のこと	2. 自分や家族の老後のこと
3. 子どもの教育や将来のこと	4. 乳幼児の育児に関すること
5. 自分や家族の介護に関すること	6. 収入など経済的なこと
7. 地域での人間関係のこと	8. 家族の人間関係のこと
9. 職場での人間関係のこと	10. 住宅など住まいのこと
11. 地域の治安のこと	12. 地震や台風、水害などの災害のこと
13. 働くこと（就職・失業）	14. 孤独・孤立による不安
15. その他（具体的に_____）	
16. 特にない	

問15 もし、あなた自身がさまざまな場面で困ったとき、誰（またはどこ）に相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族・親族	2. 友人・知人	3. 職場の同僚・上司						
4. ご近所	5. 市役所	6. 医療機関						
7. 社会福祉協議会（心配ごと相談を含む）	8. 民生委員・児童委員							
9. 専門相談機関（下のア～エの中から選んでください）								
<table border="0"> <tr> <td>ア. いきいきネット相談支援センター（CSW：コミュニティソーシャルワーカー）、</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>イ. 地域包括支援センター、</td> <td>ウ. 子育て支援センター、</td> <td>エ. 障がい者相談支援センター</td> </tr> </table>			ア. いきいきネット相談支援センター（CSW：コミュニティソーシャルワーカー）、			イ. 地域包括支援センター、	ウ. 子育て支援センター、	エ. 障がい者相談支援センター
ア. いきいきネット相談支援センター（CSW：コミュニティソーシャルワーカー）、								
イ. 地域包括支援センター、	ウ. 子育て支援センター、	エ. 障がい者相談支援センター						
10. どこに相談したらよいかわからない	11. 誰も相談する人がいない							
12. その他（具体的に_____）								

問16 あなたは、ご近所とおつきあいの中で、今後、「手助けをしてほしい」と思うことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 話し相手
2. 相談ごとの相手、専門の相談窓口の紹介
3. 買い物や近くまでの外出などのつきそい・手伝い
4. 子どもを預かることや外遊びでの見守りなど
5. ひとり暮らしの高齢者などの見守り・声かけ
6. 簡単な家の修理や掃除などの家事、庭の草刈りなどの手伝い
7. 病気など緊急時の看病や医療機関への連絡
8. 災害時に声をかける、一緒に避難するなどの手助け
9. その他（具体的に_____）
10. 特になし

問17 ご近所とおつきあいの中で、あなたが、今後「手助けできる」と思うことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 話し相手
2. 相談ごとの相手、専門の相談窓口の紹介
3. 買い物や近くまでの外出などのつきそい・手伝い
4. 子どもを預かることや外遊びでの見守りなど
5. ひとり暮らしの高齢者などの見守り・声かけ
6. 簡単な家の修理や掃除などの家事、庭の草刈りなどの手伝い
7. 病気など緊急時の看病や医療機関への連絡
8. 災害時に声をかける、一緒に避難するなどの手伝い
9. その他（具体的に_____）
10. 特になし

ボランティアについて

問18 地域住民が安心して暮らせるように、あなた自身ができることは何だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 見守り、声かけ活動 | 2. 環境美化活動 |
| 3. 災害など緊急時の避難支援活動 | 4. 地域のボランティア活動 |
| 5. 地域行事への参加 | 6. 家事支援 |
| 7. 寄付や募金 | 8. 話し相手 |
| 9. 福祉への関心をもつ | |
| 10. その他(具体的に_____) | |
| 11. 特にない | |

問19 あなたは、ボランティア活動やNPO活動に参加したことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 定期的に参加している | } → 問19-1へ |
| 2. 以前に参加したことがある | |
| 3. 参加したことがない | → 問19-2へ |

問19-1 問19で「1. 定期的に参加している」又は「2. 以前に参加したことがある」と答えた方におうかがいします。あなたは、どのようなボランティア活動やNPO活動をしてきましたか。(あてはまるものすべてに○) ⇒回答後、問20へ

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 子育て支援 | 2. 児童・青少年の健全育成 |
| 3. 高齢者に対する支援 | 4. 障がいのある人に対する支援 |
| 5. 外国人に対する支援 | 6. 文化・教養・スポーツ等生涯学習に関する支援 |
| 7. 環境美化、リサイクル等環境関係 | 8. 食に関することや健康づくりの支援 |
| 9. 防犯や防災、その他地域の安全を守る活動 | 10. その他(具体的に_____) |

問19-2 問19で「3. 参加したことがない」と答えた方におうかがいします。ボランティア活動に参加したことがない理由は何ですか。(1つに○) ⇒回答後、問20へ

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 仕事や家事で忙しいから | 2. 体が弱い、病気がちであるから |
| 3. 高齢者や病気の家族の世話をしているから | 4. 活動の内容や参加の方法がわからないから |
| 5. 興味や関心がないから | 6. その他(具体的に_____) |

災害時の対策について

問20 あなたがお住まいの地域での防災訓練や自主防災組織の活動など、災害対策の取り組みについて、どのように感じていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 大変活発に取り組んでいる | 2. どちらかというと活発に取り組んでいる |
| 3. どちらかというと活発ではない | 4. まったく活発ではない |

問 21 あなたは、災害時に高齢者や障がいのある方など、避難に手助けが必要な方（避難行動要支援者）を地域の方々に支え合い支援するしくみ（避難行動要支援者支援事業）があることを知っていますか。（どちらかに○）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 22 災害発生時に地域で気がかりな人はいますか。（1つに○）

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問 23 避難時の声かけや安否確認、日常の見守りなど避難行動要支援者の支援について、あなたの考えに最も近いものをお選びください。（1つに○）

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1. 積極的に協力したい | 2. 役割を決めてもらえれば、協力してもよい |
| 3. 協力したいができない | 4. 関わりたくない |

問 24 あなたやあなたの家族は災害時の備え（水や食糧の確保、家具転倒防止、避難場所の確認など）ができていますか。（1つに○）

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1. できている | 2. 一部できている | 3. できていない |
|----------|------------|-----------|

問 25 あなたは災害ボランティア活動についてどう思いますか。（1つに○）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 参加したい | 2. 都合があれば参加したい |
| 3. 参加したくない | 4. わからない |
| 5. 災害ボランティア活動を知らない | |
| 6. その他（ ） | |

地域福祉にかかわる機関や団体、制度、しくみについて

問 26 以下にあげる組織や相談窓口について、どのような内容かご存知ですか。

（次の①～⑥それぞれ1つに○）

①「協議の場」について 注5

- | | |
|------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. あまり知らない | 4. まったく知らない |

注5：協議の場とは

各校区に組織されている校区社会福祉協議会を中心に、地域住民や地域で活動するさまざまな団体・関係機関が参加し、地域の情報交換や福祉課題を話し合い、具体的な活動を実践する場です。

②「和泉市社会福祉協議会」について

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 名前も活動内容も知っている | 2. 名前は聞いたことがあるが活動内容は知らない |
| 3. 名前も活動内容も知らない | |

③民生委員・児童委員の役割について

- | | |
|------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. あまり知らない | 4. まったく知らない |

④福祉の総合相談員であるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）について 注6

- | | |
|------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. あまり知らない | 4. まったく知らない |

注6：「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」とは

子どもから高齢者まで、障がいの有無を問わず、生活する上での困りごとや不安に寄り添い、福祉サービスの情報提供や関係機関へのつなぎなどの支援を行う福祉の専門職です。

⑤保護司について 注7

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 名前も活動内容も知っている | 2. 名前は聞いたことがあるが活動内容は知らない |
| 3. 名前も活動内容も知らない | |

注7：「保護司」とは

犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことがないように、その立ち直りを地域で支える法務大臣からの委嘱を受けた民間のボランティアのことです。

⑥更生保護女性会の役割について 注8

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 名前も活動内容も知っている | 2. 名前は聞いたことがあるが活動内容は知らない |
| 3. 名前も活動内容も知らない | |

注8：更生保護女性会とは

非行や犯罪に陥った人たちが、再び社会の一員として、立ち直ることを支援する団体です。更生保護への理解と協力を得るための運動を展開しつつ、広く社会の方々に更生保護の心を伝え、地域に更生保護の土壌を創りあげるために活動をしています。

問 27 あなたは成年後見制度を知っていますか（1つに○） 注9

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1. 知っている →問 27-1、2へ | } 問 28へ |
| 2. 聞いたことはあるが詳しくはわからない | |
| 3. 知らない | |

注9：「成年後見制度」とは

成年後見制度とは、認知症、知的障がいなどにより本人の判断能力が不十分な方に、成年後見人等が法的に支援を行う制度です。

問 27-1 あなたは成年後見制度をどこで知りましたか

(あてはまるものすべてに○を)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 市の広報・市のホームページ | 2. 市役所の窓口 |
| 3. 社会福祉協議会 | 4. 地域包括支援センター |
| 5. 障がい者相談支援センター | 6. いきいきネット相談支援センター (CSW) |
| 7. 保健センター・保健福祉センター | 8. ケアマネジャー、相談支援専門員 |
| 9. 医療機関 | 10. 福祉施設・福祉事業者 |
| 11. 民生委員・児童委員 | 12. 金融機関 |
| 13. インターネット・SNS | 14. テレビ・新聞 |
| 15. その他(具体的に) | |

問 27-2 あなたは、あなた自身やご家族が認知症や障がいなどにより、物事を判断する能力が十分でなくなったときに、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(1つに○)

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 利用したい | → 問 28 へ |
| 2. いまのところわからない | } 問 27-3 へ |
| 3. 利用したくない | |

問 27-3 「いまのところわからない」または「利用したくない」と思う理由はどれですか。

(あてはまるものすべてに○) ⇒回答後、問 28 へ

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 費用がかかるから | 2. 他人に財産などプライベートを知られたくないから |
| 3. 家族との関係が悪くなりそうだから | 4. 制度や仕組みがよくわからないから |
| 5. その他() | |

問 28 あなたは「再犯の防止等の推進に関する法律(再犯防止推進法)」を知っていますか。

(1つに○) 注10

- | | | |
|----------|-----------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるが詳しくはわからない | 3. 知らない |
|----------|-----------------------|---------|

注 10 : 「再犯の防止等の推進に関する法律(再犯防止推進法)」とは
犯罪をした者の社会復帰等を促進することで再犯防止を推進する法律です。

問28-1 あなたは再犯防止対策において、どのような取り組みが必要になると思いませんか。

(あてはまるものを3つ選んで○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 働く場所の確保 | 2. 住居の確保 |
| 3. 保健医療や福祉サービスの利用の促進 | 4. 学校等と連携した修学支援の実施 |
| 5. 保護司や民間協力者の活動の促進 | 6. 市民や事業者への啓発 |
| 7. その他(具体的に) | |
| 8. わからない | |

問29 あなたが福祉について知りたいと思う情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 福祉や健康全般についての相談窓口の情報
2. ひきこもりなど社会的に孤立しがちな人への支援や相談窓口の情報
3. 収入が少なく生活に困窮している人への支援や相談窓口の情報
4. 子育てについての福祉サービスの情報
5. 高齢者や障がいのある人についての福祉サービスの情報
6. 介護保険についての情報
7. 福祉に係る事業所等の福祉サービスの情報
8. ボランティア活動やサロン活動、NPO、子ども食堂などの住民活動についての情報
9. 健康づくりや生きがいづくりのための、学習機会（講座や教室）についての情報
10. 高齢者や障がいのある人が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報
11. その他（具体的に)

問30 あなたは障がいのある人にちょっとした手助けを実践する「あいサポート運動」を知っていますか。(1つに○) 注11

1. 知っている
2. 聞いたことはあるがよく知らない
3. 知らない

注11：あいサポート運動とは

障がいがある方の困っていることなどを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践することにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）を市民の皆さんと一緒にくわいていく運動です。

問31 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 市の広報・市のホームページ
2. 社会福祉協議会の広報誌「社協いずみ」
3. 市役所の窓口
4. 社会福祉協議会の窓口
5. 学校
6. 認定こども園・子育て支援センターなど
7. 地域包括支援センター
8. いきいきネット相談支援センター（CSW）
9. 障がい者相談支援センター
10. 保健センター・保健福祉センター
11. ケアマネジャーなど介護事業者
12. 医療機関
13. 民生委員・児童委員
14. 校区社会福祉協議会（ボランティア含む）
15. 町会・自治会の回覧板や掲示版
16. 町会・自治会や近所の方
17. 友人・知人
18. インターネット・SNS
19. テレビ・新聞
20. その他 ()
21. どこで入手すればよいかわからない

問32 あなたが福祉に関する相談窓口にもっと期待することは何ですか。
(あてはまるものを2つ選んで○)

1. 専門性 (福祉や法律などの専門家が対応してくれる)
2. ワンストップ (1つの窓口でなんでも相談できる)
3. 地域性 (身近な地域に相談窓口がある)
4. 継続性 (課題解決まで寄り添い、何度でも相談できる)
5. 匿名性 (匿名で相談できる、個人情報保護される)
6. 手軽さ (インターネットやチャット等時間を問わず相談できる)
7. その他 (具体的に _____)

問33 和泉市が行政として、率先して取り組むのがよいと思うものを選んでください。
(あてはまるものを3つ選んで○)

1. 地域福祉を推進するための基本となる計画の策定
2. 地域における相談窓口の充実 (身近で気軽に相談できる、必要な支援につながる、ワンストップで解決できる相談窓口づくり、相談窓口間のネットワークづくりなど)
3. 福祉に関する情報提供や案内
4. 地域における保健や福祉に関する活動の中心となる人材の育成
5. ボランティアなどの地域活動参加の促進や支援
6. 支援を必要とする人への理解など福祉教育の充実
7. 高齢者になっても、在宅生活が続けられるサービス
8. 障がい者になっても、在宅生活が続けられるサービス
9. 公共の場のバリアフリー化
(段差をなくすスロープの設置、点字ブロックの整備、エレベーターの設置など)
10. 高齢者のための施設の整備
11. 障がい者のための施設の整備
12. 子育てのための施設の整備
13. 誰もが集うことができる拠点の整備
14. その他 (具体的に _____)

問34 地域福祉を推進するために何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学校教育や社会教育における福祉教育の推進
2. 福祉意識を高める広報・啓発の強化
3. 福祉情報の提供の充実
4. ご近所同士の顔の見える関係づくり
5. 地域福祉活動に対する補助や助成金の充実
6. 住民が気軽に参画し、利用できる地域ごとの福祉活動の拠点づくり
7. 地域ごとに福祉活動を行うことができる組織づくり、人材育成
8. ボランティア、NPO、住民活動の活発化
9. その他 (具体的に _____)
10. わからない

その他、地域福祉推進に関して、あなたのお考えがあれば自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票は全て（表紙も含みます）を3つ折りにして、同封している返信用封筒に入れ、令和5年10月10日（火）までに切手を貼らずに、投函してください。

